

令和5年12月26日（火曜日）

高校生と姫路市議会との座談会（経済）

議会会議室

出席議員

山口 悟、白井義一、前川藤枝、駒田かすみ、
井川一善、井上太良、下林崇史、嶋谷秀樹、
西村しのぶ

出席高校生

姫路飾西高等学校 2人、姫路西高等学校 4人
姫路東高等学校 2人

開会 13時54分

委員長挨拶 13時55分

出席者紹介 13時56分

意見交換 13時58分

○ 個別テーマ

- ・滞在型観光に向けた戦略

「姫路に泊まって観光してもらうには？」

（委員長）

姫路西高等学校と姫路東高等学校から資料に基づき提案をしたいとの申し出を受けているので、説明を受けることとする。

（高校生）

【姫路西高等学校が資料に基づき説明】

【姫路東高等学校が資料に基づき説明】

（委員長）

姫路飾西高等学校からも提案を受けたい。

（高校生）

【姫路飾西高等学校の発表概要】

- ・旅行費のうち大きな割合を占めるのは宿泊費である。コロナ禍では国がGOTトラベルを実施した。同様に市内ホテルの代金を下げると泊まってもらえるのではないか。
- ・バス1日乗車券はいろいろな種類があるが、これらを1つにまとめて市内観光地を1日中回れるようにしてはどうか。市内ホテルに宿泊すれば配付するようにする。
- ・姫路観光ナビ「ひめのみち」を最大限に活用する。9か国語に翻訳可能なので、SNSなどを通じて外国人に発信してはどうか。
- ・学校にも市内施設のイベント案内が届くが、難しそ

うなものばかりである。子どもも楽しめるようなイベントの案内をしてはどうか。

（委員長）

皆さんよく考えている。

小学生くらいの子供は、お城は1回行けばもういいかとなる。どのようにアピールするかという課題があり、様々な意見を発表してもらったが、議員から質問はあるか。

（議員）

食べ歩きについて、入り込み客数は姫路市と全く違うが、鎌倉市と結構似ていると思った。

鎌倉市も実は滞在型ではない。横浜や東京から日帰りできるし、箱根温泉にも泊まれる。鎌倉には朝に行き、観光して帰ってしまう。

皆さんは姫路城に行ったことがあると思うが、他の城に家族旅行などで行ったことがあるか。

（高校生）

岡山県や香川県にある城に行ったことがある。

（高校生）

長野県の松本城とか上田城に行ったことがある。

（高校生）

名古屋城に行ったことがある。

（議員）

距離を考慮に入れずに考えてほしい。姫路城へ行き、おいしいものを食べて泊まる家族旅行と、USJへ行き、大阪で食べ歩きして泊まる家族旅行と、ディズニーランドへ行き、東京に泊まる家族旅行では、どれに行きたいか。

（挙手で確認。ディズニーランドとUSJの希望あり。姫路城はなし。）

（議員）

これが現実である。これをどう掘り下げるか。

姫路城と竹田城は車で1時間弱の距離で、姫路市に泊まれば竹田城の雲海を早朝に見ることができるが、誰もプロモートしていない。このようなところをしっかりと押さえると、まず外国人からインスタグラムなどで広がる。

残念ながら姫路は神戸や大阪に帰ることができる距離なので、そこで宿泊して京都へ行くという旅程がポピュラーになってしまっている。姫路は交通の便が意外と良いので、頭を悩ますところであるが、もう一

ひねりしたらみんなが行きたくなると思う。

姫路のホテルで泊ってみたいところはあるか。

(高校生)

姫路駅近くのモントレ姫路に泊ってみたいが、宿泊代が高そうである。

(議員)

よく調べてきていると思う。

食べ歩きで宿泊するかというと少し違うと思うが、食べ歩きすることによって滞在時間は長くなる。姫路城だけの見学では2、3時間しか姫路に滞在しない。半日以上滞在しようと思えば、食べ歩きや買い物をする。それによって、宿泊しなくても経済効果や人流による効果があると思う。

ただ、どこでどのようにするかは、行政だけの問題ではなくて事業者の協力がいるし、当然売れる見込みがなければ企業や事業者は動かない。いろいろな商店をどう動かすのか、どのような商品開発をして、どう売り込むかといった課題はあるが、何か1つ当たればと思う。

飾西高校が提案した1日乗車券については、何でも乗車できたり、姫路城の登城が無料になったり、サファリパークも無料になったり、お得感があるようなものを民間も参加して姫路市全体で考えられたらいいと思う。

大阪、京都、東京は丸一日滞在しても楽しいが、姫路に丸一日滞在して楽しむのは難しいと思う。

また、観光だけでなく仕事での滞在もある。例えばMICE、展示会や会議、研修会のことであるが、学会や車製品の業者の集まりなどの団体が1,000人、2,000人を集めてアクリエひめじで開催すれば、1日では終わらず大体2、3日の開催となる。そうなると必ず宿泊することになり、姫路で食事をしてくれる。

皆さんが将来、仕事で責任ある地位に就いたら、姫路で会議をするという考えを持ってもらえたらと思う。

(議員)

食べ歩きの提案に賛成である。

食べ歩きに加え、例えばインスタグラマーに依頼して、着物や甲冑を着て城下町を楽しんだり、姫路城で記念写真を撮ったりするなどして姫路の魅力を発信できれば、姫路の滞在時間をさらに増やせると思う。

実際に皆さんが提案した内容のプロジェクトを姫路市が立ち上げるとしたら参加してみたいと思うか。

(挙手で確認。複数人が挙手)

(議員)

姫路のことをよく考えてもらえていることが分かった。

(議員)

そもそも滞在とはどのようなものか。食べ歩きをして時間を延ばすことも滞在であるし、宿泊することも滞在であるし、いろいろあると思う。

姫路市では「姫路城プラスワン」という観光資源の中でもう1か所行ってもらおうとする取組を行っているが、市民にすら知られていない。

書写山と姫路城以外の市内の観光地で思い当たる場所はあるか。

(高校生)

セントラルパークがあると思う。

(高校生)

家島は観光地と思う。

(議員)

姫路に温泉があることを知っている人はいるか。

(挙手で確認。複数人が挙手)

(議員)

夢前に塩田温泉があり、奥へ行くともっといろいろなどところがある。

安富にある安志加茂稲荷がテレビに取り上げられたり、香寺には日本玩具博物館があったりと観光資源はたくさんあるが、実は市内の人にすら知られていないということが姫路の一番弱いところではないかと思う。

皆さんならどのようにPRするか。

実は姫路市もInstagramの公式アカウントを持っているが、そのことを知っているか。また、Instagramを見て行ってみようと思ったことがあるか。

SNSでもホームページでも載せただけで満足するのではなく、それをどのように伝えていくのか、また、いろいろな人をどのようにして巻き込むかということが大事だと思うが、皆さんならどうするか。

(高校生)

有名なインフルエンサーなどとコラボして宣伝し

てもらえれば、行きたいと思えるようになると思う。

(高校生)

今の若者は市の公式アカウントを見ないと思う。

テレビ番組で観光地を取り上げてもらい、合言葉を言えば料金が減額されるなどの取組があるといい。

(高校生)

他都市でもしていることにプラスワンして違うことがあれば、姫路を選ぶことになると思う。

例えば、キャラクターとコラボした電車などがあれば、そのキャラクターだから調べてみようとか行ってみようとなるので、キャラクターとコラボするとよいと思う。

(高校生)

昨年度の座談会に参加した際のテーマが「姫路市をもっと知ってもらうためのSNSの活用方法」であり、そのときに姫路市にもInstagramの公式アカウントがあると知った。

当時のフォロワー数は1.4万人で、現在は1.7万人になっている。それは、「#myhimeji」をつけて投稿したらクーポン券などがもらえたりするからだと思う。その配信した人のフォロワーが見てインフルエンサーにつながっていけば必然的に見る人が増え、関心を持つ人につながり、姫路について目にする機会が増えると思う。

そのためには市公式アカウント「my_himeji」を知ってもらうことが重要だと思うので、まず知ってもらうことに力を入れるとよいと思う。

(議員)

姫路市の公式LINEが10月から始まったが、市民にまだ知られておらず、姫路市に何があるのか、姫路市がどのようなことをしているのか、姫路市の魅力が伝わっていない。

皆さんが大学へ行き、他都市の人と接するとき、姫路市にこんなものがあるとPRする手段となってもらえればよいと思っている。

(議員)

縁あって高知によく行くが、いつ行っても楽しい。

姫路城以外にプラスになる何かがあると、もっと姫路に来るのではないかと思う。

高知の魅力は何かというと、私は坂本龍馬や幕末が大好きで、高知には龍馬にまつわる史跡もたくさんあ

る。ホテルは山内容堂が住んでいた由緒ある屋敷跡に建つものがあり、ひろめ市場も朝市もある。1つ1つが足し算されて観光を楽しくしていると思う。

姫路東高校の「市立3校跡地にホテル」という提案はおもしろい。姫路はまだまだホテルが足りていないのが現状であり、人を呼べるようなホテルが本当にできればすごいと思う。

大企業が東京にあった本社を淡路島に移転して、島全体を活性化しようとしており、旧小学校を活用したおしゃれな喫茶店などを運営している。それは企業とのタイアップであり、投資して利益が出ないと企業は来ないので、どのように行政と企業が折り合いをつけていくかも大事である。

ネットやSNSのことは我々より皆さんのほうが詳しいのでいろいろなアイデアを教えてほしい。我々や行政はそれを吸収していかなければいけないと思っている。

(議員)

皆さんは食べ歩きでどういうものを食べたいか。また、どのようなホテルや旅館に泊まってみたいか。

(高校生)

自分が好きな人が紹介したものや、アニメのキャラクターが食べていたものなどであれば、足を運んで食べてみたいし、遠くても泊まってみたいと思う。

淡路のニジゲンノモリは、兵庫県と関係ないものでもコラボしている。そのようなアニメなどの世界観を体験できるものであればぜひ行ってみたいとなるので、そういうところがいいと思う。

(高校生)

食べ歩きでいうと、ごみの問題があるのでごみが出ない食べ物があるといいと思う。

(高校生)

行った場所の特産物を使ったおいしいものを食べ歩きしたいと思う。

(高校生)

泊まる場所は温泉があつてベッドが気持ちいいところがいいと思う。

(高校生)

観点が違うかもしれないが、私たちの年齢に近い人が頑張っているものがよい。親も、大学生が頑張っている店があると知ったら行ってみようとなる。

泊まる場所に関しては、細かいところにも丁寧な気遣いがあるところがいいと思う。

(高校生)

スイーツが好きなので、食べ歩きはスイーツを食べたい。友達とSNSを見て共感したところに行ってみたいと思う。

泊まる場所は、アメニティが豊富なところや、口コミの件数多くて評価が高いところに行きたいと思う。

(高校生)

食べ歩きは、両手がふさがらないものがいいと思う。

(高校生)

朝食を豪華にして満足度を上げているホテルがあるが、そういうところに行きたいと思う。

(議員)

きちんと分析をしてから考えているところに感動した。データをきちんと出してもらおうと見えてくるものがあると思った。

姫路は悪い言い方をすると中途半端である。例えば、温泉もあればホテルも新しくできていたり、中高年向けの観光地もあれば子どもたちと行けるセントラルパークもある。

これが強いというものに集約したほうがいいのかと考えている。

市内のホテルに子ども連れで泊まった人から、おむつを着けた子はホテルの温泉施設に入れなかったと聞いた。子連れのファミリーに姫路に泊まってもらうには対応できる施設を造らないといけない。

どこをターゲットにすべきか。

(高校生)

子育て世代をターゲットにするなら、ロビーにテレビを置いたり、キッズスペースを設けたらよいと思う。

(高校生)

姫路城に外国人観光客が多く来ている。外国人が来たら日本人も来ると思うので、「ザ・日本」を楽しめるようなところがあればよいと思う。

(議員)

大手前通りのイルミネーションは有名な照明デザイナーの監修によるもので、市長は出会いの場となることを目指したと言っているが、皆さんの感想を聞きたい。

(高校生)

大阪の御堂筋のようできれいだと思ったが、昨年あったピオレ姫路の屋上の装飾がなくなったのは少し寂しいと思った。

(高校生)

あまり見ていない。

(高校生)

きれいとは思いますが、イチャイチャするには人目が気になると思う。

(高校生)

学校帰りなどに見て感動する。

(高校生)

イルミネーションの色が工夫されていていいと思う。

(高校生)

電車通学なので毎日見ている。夜、帰宅するときに明るいのはうれしい。

(高校生)

家の方向が違うので見ていないが、友達から今年は大きなことをしているという話は聞く。

(高校生)

最初はきれいだと思った。1年に一度なので、この季節が来たなと感じる。

(議員)

大手前通りに「ほこみち」といって、椅子があって、休憩や姫路城を見るスペースがあることを知っているか。

(挙手で確認。複数人が挙手)

(議員)

自分が大人になったときに、休憩しながら一杯飲みたいとか、姫路城のライトアップを見るために座って何かしたいとか発想できる人がいるのかなと思うし、まだPRが足りていないと思う。

自分が主催してイベントをしてみたい人はいるか。

(挙手で確認。複数人が挙手)

(議員)

イベントをしていたら見てみたいと思うか。

(挙手で確認。複数人が挙手)

(議員)

主体的にできる人を育てることも姫路市にとって必要になると思う。

市内の人は城を見慣れており、当たり前のようにあるので貴重と思わない。あって当然と受け止めないような姿勢も必要と思う。

(委員長)

子どものころから城があることは知っていても、何がすごいのか分からなかった。大人になってから他の城と姫路城を比較して、やっぱりすごい城なのだと初めて知った。皆さんにとって姫路城はそういうイメージかどうか。

(高校生)

観光を促す側の立場では重要だと思う。

(高校生)

小学生になってから日本史に興味を持ち、日本や世界に誇れる城だと思っている。戦争の大空襲のときも生き残った建物でありこれからも守っていかなければならないと思う。

(高校生)

世界に誇れるすばらしいものという認識を今は持っている。

(高校生)

高校の教室から姫路城が見える。オープンハイスクールで学校紹介をする際に、全室キャスルビューであるということ、すごいと言ってくれたので、やはり姫路城はいいと思ってもらえるのだと感じた。

(高校生)

県外から来た、はとこと久しぶりに姫路城に登ったことをきっかけに、改めて姫路城が誇れるものであると再認識することができた。

(高校生)

たまに姫路城が青色などの違う色にライトアップされており、きれいでいいと思う。

(高校生)

姫路東高校では、オープンハイスクールで城の敷地内にある学校であることを押し出している。

姫路城学という授業で姫路城について学び、やはりすごいと思った。

(高校生)

今年、姫路城学で久しぶりに姫路城に登った。エレベーターなどが設置された他の城では世界観を楽しめないが、姫路城はそのまま残っている部分が多くすごいと感じた。

(議員)

夜ご飯を楽しみに旅行へ行くが、どのような系統の有名な食べ物があつたらいいと思うか。

また、アクリエひめじは収容人数的に少ないようであるが、有名なアーティストがコンサートを開催してくれることを期待している。

何か意見があれば聞いてみたい。

(議員)

アクリエひめじで開催されたコンサートに行ったことがあるか。

(高校生)

CHAGE and ASKAのASKAさんのコンサートに行った。

アクリエひめじのコンサートの日程表を見るとクラシックや演歌などが多く、若者向けではないコンサートの会場として使われているのではないかと思う。

(高校生)

今のJポップの有名なアーティストもコンサートを開催していると聞いた。

夜ご飯は、ラーメンが好きなので有名なラーメン屋があればいいと思う。

(高校生)

アクリエひめじは収容人数が少ないというが、収容人数が少ないからこそアーティストとの距離が近くなる。そこをセールスポイントにすればいいと思う。

(議員)

アクリエひめじでコンサートを行ったアーティストへのアンケートでは、音の響きが良かったとか再度開催したいという返答が多いとのことである。

2,000人規模の会場ならではのステージと客席の距離の近さは、ある意味チャンスである。ただし、興行主との兼ね合いや利益など、一概には言えないところもある。

(高校生)

県内外の高校が参加する探究活動の発表が、アクリエひめじで開催される。アクリエひめじがあることでそのようなイベントが増えていいと思う。

(議員)

姫路のここが好き、これが好きというものはあるか。

(高校生)

工事中になっているが市民プールが好きである。リ

ニューアルされたらまた行きたい。

(高校生)

圓教寺などの寺がいい。

(高校生)

最近は行けていないが、水族館が好きで、見て楽しむだけでなく触れて楽しめるものもあり、またいつか行きたい。

食べ物では、えきそばが好きである。

(高校生)

水族館や動物園やテーマパークなど、意外とそろっていると思うが、やはり中途半端と感じる。

(高校生)

子どもの頃、星の子館が好きで、プラネタリウムも好きだった。

(高校生)

徒歩と自転車を使えば、料金が安い施設が駅の近くにあるところがいいと思う。

(高校生)

旧野里街道の町並みが好きである。あまり知られていないがおもしろいお店がけっこうある。

(高校生)

文化的施設や歴史的施設がたくさんあるところがいいと思う。

(委員長)

皆さんからの意見を参考に執行部に働きかけていきたいと思う。

○ 共通テーマ

・ 議員や議会の役割

「議員って何をしている人なんですか？」

(高校生)

いつ、なぜ議員になろうと思ったのか教えてほしい。

(議員)

4年前に、ある議員からリクルートされて断ったが、それ以降もずっと来られるので、ボランティア活動なら、ということで休みの日に1年半くらい活動していた。その議員が衆議院議員になった。その背中を見て、私も何か姫路の役に立つのではないかという思いに変わっていった。

(議員)

私は高校のころから地域に関わってきて、その中で

推薦していただいて、今度は恩返しをさせていただこうという気持ちでここにいる。

(議員)

P T Aや祭りに関することなど一生懸命してきた。地域のことをするのが楽しかったし、その中で周囲から議員になってはどうかと推されて、議員に立候補した。

(議員)

政治なんて自分には関係ないと思っていた。生活が長らく苦しいとか、テレビの報道でおかしいのではないかと思うことがあったが、いつか誰かがしてくれるという気持ちでいた。

私は、すごくいい子ども時代を過ごし、高校も楽しく過ごしたが、今は、不登校が多いとかいじめがあるとか、世の中が変わってきた。

かわいい孫や姫路で今育っている子どもたちがいるので、いい日本そして姫路を残さないといけなと思ったので議員に立候補した。

政治に興味を持ってもらうきっかけづくりや情報発信をしていきたいと思った。

(議員)

子どもが幼稚園のときにP T A会長をさせられたが、小中学校では自らP T A会長になった。そのときに、地域と関わりのあることをしたいと思い、そのような仕事ができるのはやはり議員だと思った。

皆さんも生きがいややりがいのある仕事に就いてもらいたい。それが議員であれば私たちと一緒に仕事ができる。

(議員)

大学生のときに、小学校のときの担任の先生が選挙に出るので手伝ったら引き込まれたことが最初のきっかけである。

長子の同級生が自転車事故で亡くなり、その直後に次子が自転車事故に遭った。そのときに、自分の子どもだけでなく子どもたちみんなに教育をしていくのはどこかと考え、議員に行きついた。

(議員)

私の家は政治畑の家で、いろいろな政治家や役人に会う機会があった。

30数年前に交通事故で1年ほど入院していた期間に新聞やニュースなどをよく見ていて、世の中がすごく

変わっていきっており、本来の日本人が大切にしていた部分が薄れていっていると感じた。

その頃に、政治家は何をしているんだろう、自分でもできるのではと思ったことがあった。

そのような中で、そろそろ政治家として立ち上がる話が周りから出たので議員に立候補した。

(議員)

私は、建築系の営業をしていたが、子どもに障害があり、障害福祉の充実や弱い人に寄り添う市政にしっかりと取り組みたいという思いが芽生えてきて立候補した。

(委員長)

高校を卒業して勤めた会社の労働組合が応援していた市議会議員が亡くなり、次の議員にと声がかかった。

最初は断ったが、もしできなければ選んだ人が悪いというくらいの気持ちで引き受けた。

選挙のときや議員になると、会社や労働組合の人も地域の人もすごく応援してくれるので頑張らなければと思い、今も続けている。

(議員)

市外の大学に行く人が多いと思うが、卒業後に姫路に帰って仕事をしたいと思うか。

(挙手で確認。複数人が挙手)

(議員)

観光業界に入りたい人はいるか。

(挙手で確認。複数人が挙手)

(議員)

政治家になりたい人はいるか。

(挙手で確認。挙手なし)

(高校生)

お金の面が気になる。選挙に出馬するだけでもお金がかかると聞くがどうか。

(議員)

大丈夫である。

(委員長)

皆さんの議員へのイメージが気になるが、予定の時間となったので座談会を終了する。

意見交換終了 15時58分

副委員長挨拶 15時59分

閉会 16時00分